

学校教育指標

夢きよく 道はるか

学校教育目標

「豊かな人間性をもつ生徒の育成」
○生命の尊さを知って生活しよう ○確かな学力を進んで身につけよう
○たくましい体づくりに努めよう ○正しい判断力をもって行動しよう

日本国憲法 教育基本法 学校教育法
第2期教育振興基本計画 学習指導要領改訂
新やまなし教育振興プラン(平成26~30年)
平成30年度 山梨県学校指導重点 (3月配布済)
平成30年度 甲府市学校教育指導重点

めざす学校像

生徒、地域、保護者が安心し、信頼される学校
生徒が達成感を味わえる特色ある教育を推進する学校
知徳体の調和のとれた教育を推進する学校

●豊かな感性を育て 文武両道を目指し
生涯にわたる人間力を育成する魅力ある学校

期待する生徒像

強い意志を持ち、個性豊かな生徒
自他を敬愛し、社会性に富む生徒
学習に意欲的に取り組み、真実に生きる生徒
勤労と責任を重んじ、実行力のある生徒
正しい判断・豊かな感性をもった生徒
失敗を恐れず何事にも挑戦する自立した生徒
将来に向けバランスのとれた生徒の育成

めざす教師像

●生徒一人ひとりの個性に応じた教育を推進し、
★信頼される教師 学び続ける教師
師弟同業 実践者としての教師
謙虚な姿勢で誠実に実践を積み重ねる教師
誇りと職責の重さを自覚し研鑽に励む教師
※生徒の小さな変化を見逃さず対応できる教師

報告→連絡→相談
↓
共有
↓
実行を!

和をもって高め合う職員集団 どの子にも魅力ある学校
縦と横の糸を紡ぐ つながり

研究主題 生き生きと学習に取り組み、学び合いを通して確かな学力を身につける生徒の育成
～学びの実感を生活の中に見出せる授業づくり～

真摯であること(真剣で誠実) 一人で悩ませない教師集団
志を高く 情報の共有(教職員→教頭→校長)

【確かな学力の定着】

★基礎的・基本的な内容の確実な定着と、思考力・判断力
・表現力を高める授業の工夫・改善に取り組む。
・授業規律の確立を図る
●家庭学習・自主学習への取り組み(全学年)(表彰も検討)
充実を促し、定期的な分析、検討を行う
・やまなしスタンダード(授業づくりの7つの視点)を意識した取り組みを行う(指導重点より)
★特別支援教育の充実と理解 個への対応 チーム東中!
★自主学習への取り組みを通し、学習習慣の確立を目指す

【豊かな人間性の確立】

★いじめのない、心豊かな環境をつくる
・教師の感性を高める 教室環境づくりを。
・人間関係づくりを推進する教育を実践する。
・教育相談活動を充実させる。
・生徒実態の把握に努め、情報を常に共有化する。
・全国学力学習状況調査の結果より、新聞を読む傾向が低い。スマホの時間が長い等の課題。
・18歳選挙権等、社会への参画意識を高め、これからの今後の社会をより良く生きる、バランスの取れた幅広い見識を持たせる

【地域と連携した教育の推進】

・学校情報を地域・保護者に公開する。
・地域・保護者からの意見や情報を積極的に得る工夫をするとともに、学校評価を通し、教育活動に対する理解と協力を得る。
・地域・保護者の教育力を積極的に活用し、キャリア教育を含め、地域の中の学校づくりを目指す。
・外部機関とのさらなる連携
・県や市、地域文化を積極的に取り入れ、連携し実践する

【健康安全教育の推進】

★H30部活動指針を提示
・子どもの命を守る為に安全な学校生活を送るための啓発に努める。自転車事故等の安全教育の徹底。スマホ、ネット等の情報機器の安全な利用の徹底
・健全な身体づくりと心の育成をめざし、基本的な生活習慣を身につけさせる。
・防災意識を高め、中学生が果たす役割と、危機管理意識を高める
・がん教育について学習する機会を設け、将来に向けての健康教育をすすめる。

具体的な取り組み

・読み・書き・計算の定着(授業の中での工夫)
・ICT機器の有効活用
●教材研究の充実(生徒の学習意欲の向上)
・授業研究を通して、授業力の向上を目指す
・学校生活の中で、英語環境の整備と充実
・家庭学習の方法を検討し、家庭学習の定着を図る
★主体的・対話的・深い学び、授業改善に取り組む
・甲府市確かな学力向上委員会→甲府スタイル授業等への取り組みをする
・市教委学力向上専門員との連携実践

★命の大切さや思い遣る心を中心とした、道徳授業、学級活動を実践する(道徳の教科化へ)
・自ら挨拶する、返事をする生徒を育成する
★(あいさつは 目をみて 笑顔でさわやかに)
・学級での話し合い活動や集団活動を充実させ、友人関係を豊かにし、安心して何でも話せる学級づくりを目指す
・環境整備、ボランティア活動に進んで取り組む生徒を育てる
★家庭との連携強化 積極的、早期の家庭訪問を

・地域行事への積極的参加を促す
・学校での様子を学級、学年、学校だより、HP等で発信する
・PTA活動の中で、保護者からの意見を聞く中で、学校改善を行っていく
・学区の小中学校の連携を、更に進めていく
・外部ボランティアを募り学校への理解者を増やす。
★英語・数学の小中連携事業展開

★健康安全に留意した計画的な部活動を推進する(週1、土日どちらかを休み:バランスを)
・ICT機器(ケータイ等含む)を使用する際の危険性や道徳性責任等について学年・学級での講習会、指導を行う。
・学年・学級と保健室の連携を密にする
・エビペン、AEDの講習を生かし実践に生かす。
★課題の見える防災訓練の実施
・小中で防災への取り組みを行う(自助・共助・公助)

★全国学力学習状況調査 全ての教科を平均点 目指す
★自主学習ノート提出率 学年平均90%に
・毎日の総合学習時間 学年+1時間以上80%に
・英語検定受験を推奨
・漢字検定受験を推奨
・数学検定受験を推奨
●一人一実戦、研究を通して互いの授業を見合うこと年2回
・市教委学力向上専門員からの授業観察等

★いじめ0を目指す
★道徳の評価実践を行い、2019年に備える。
・学級での話し合い活動等を充実させるため、プログラム委員会等の充実。
・読書や新聞を読む機会を増やし、今後の社会をより良く生きる姿勢を育む
・一日一善を。(人の為、自分の為、積み重ね)
●OJT 教師集団が切磋琢磨し、豊かな人間関係の中で、高めあう。本当の意味でのチーム学校を。
・教育予算、法のもと、心豊かな職場づくりを目指す

・学校開放日、授業参観おける授業公開を充実させる
・学年・学校だよりの月1回発行する
●全国学力学習状況調査の結果考察等を10月公開する
・HPの有効活用 適宜更新する
・小中連絡協議会 小中教職員合同会議の実施(学力向上講演会等の実施)
・月1回の小中校長会の実施(情報交換、課題解決等)
・小中連絡会の実施と有効な連携(回数ではなく)
・学校評議員等の意見を積極的に聴く 判断 反映

●がん教育について、授業、講演を実施する。
・体力テストの全ての項目で昨年の平均以上に
・情報モラルに関する授業を学期1回以上行い、1年次には外部指導者を招聘して講義を行う
★欠席率(年間30日以上)昨年6.0%を4.0%に
・いじめ防止基本方針の共通理解100%
(28年度:重大いじめ対策委員会 1回開催)
・小中防災体系の確立を目指す

『教育とは流れる水の上に文字を書くような儂いものだ。だが、それを岩壁に刻み込むような真剣さで取り組まなくてはならない。』
教師にベテランはいない 春が来てまた春が来る 1年1年、新しい出会いの中で新たに成長していく教師でありたい。

逃げない ぶれない 群れない教師
学級・学年の枠を超え 志高く 東中学校全職員が大きく前進しよう。 甲府市立東中学校校長 仙洞田茂雄

